

倫理審査委員会議事要旨

日時 平成26年11月17日（月）17：30～19：00

場所 大会議室

【委員】

伊藤副院長、長尾統括診療部長、新野臨床研究部長（委員長）、齋藤副手術部長、木村消化器内科医長、内山薬剤科長、田中看護部長、池上事務部長、鈴木副学校長、佐藤外部委員、堀井外部委員

当審査委員会は10名の出席により北海道医療センター倫理委員会規程第7条第2項の要件を満たしていることを確認し、委員会の開催が宣言された。

【議題】

整理番号 26-11-1

札幌市 ACS ネットワークにおける循環器救急搬送患者の実態調査

研究者：竹中 孝

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-11-2

C型慢性肝炎患者に対する Daclatasvir/Asunaprevir 併用療法の治療効果に関する

因子の検討

研究者：大原 行雄

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-11-3

C型慢性肝炎合併慢性腎不全透析患者に対する Daclatasvir/Asunaprevir 併用療法の
安全性、治療効果の検討

研究者：大原 行雄

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-11-4

プラチナ製剤を含む2レジメン以上の治療歴を有する既治療非小細胞肺癌に対する
nab-paclitaxel 単独隔週投与の第I／II相試験

研究者：須甲 憲明

審査事項：実施の可否

承認とする（同意文書等確認）

整理番号 26-11-5

非弁膜性心房細動に対するカテーテルアブレーション治療周術期における経口抗凝固
薬ワルファリンの有効性及び安全性評価のための登録観察研究

JACRE-W（ジェイエーカー・ダブリュー）

Japanese Anti-Coagulation Regimen Exploration in Catheter Ablation Registry
-Warfarin cohort

研究者：佐藤 実

審査事項：実施の可否

承認とする

整理番号 26-11-6

就労継続または希望する婦人科がん患者のセルフケア支援～症状マネジメントの
統合的アプローチ：The Integrated Approach to Symptom Management <IASM>を
使用して～

研究者：猪狩 泰子

審査事項：実施の可否

不承認とする（来月再審査）

整理番号 26-11-7

透析室における看護必要量の調査
～「血液透析患者の看護必要量」票を用いて～

研究者：平野 洋子

審査事項：実施の可否

承認とする（予定症例数、Web上の公開文書追加）

整理番号 26-11-8

回復室における術後せん妄予防策の検討

研究者：瀧本 南可

審査事項：実施の可否

承認とする（指摘事項修正）

整理番号 26-11-9

神経内科病棟におけるデスカンファレンス導入の試み

研究者：丸井 優子

審査事項：実施の可否

不承認とする（前向き観察研究として迅速審査へ）

整理番号 26-11-10

患者指導を通じた看護師のがん性疼痛に対する意識・知識の比較

研究者：河野 温子

審査事項：実施の可否

不承認とする（来月再審査）

整理番号 26-11-11

二交替夜勤における仮眠後の疲労感を軽減させるメントールガムの効果

研究者：桑村 沙由里

審査事項：実施の可否

承認とする

次回開催 12月24日（水）17：30～
1月27日（火）17：30～